

ペアレンツキャンプ 山下先生へ

この度、1年間 お世話になりましたペアレンツキャンプを卒業させていただきました。担当してくださった 山下先生と、水野先生はじめ 全ての先生方に感謝申し上げます。

娘(1人っ子)は 小1の10月頃から行き渋りが始まり、11月の前半は全く登校できませんでした。何とか母子登校で少しずつ時間を増やし、学年度内には再登校できるようになりましたが、2年生になってからも朝は泣きながら起きたり、「しんどい」「お腹痛い」と訴え、何度も抱っこをせがむ甘えぶりでした。

私は何とか娘を元気に学校へ行かせようと、勉強や登校班の不安を取り除くために 先回りをし、過保護・過干渉な子育てを繰り返してしまいました。その結果 小2の10月頃からまた行き渋りが始まりました。今度は教室に入ることができず 保健室登校になってしまいました。色々と頑張ってきたものの私も力尽き、もうどうしたら良いのかわからず、今までの人生で経験したことのない挫折感に襲われ、うつ症状まで出始めました。

実はペアレンツキャンプには1年生の時に少しお世話になったのですが、娘が再登校できるようになり、私もその時は安心して家庭教育支援コースを終わらせてしまったのでした。学校に行けるようになって、それはゴールではなく、継続して登校できるように親がしっかりとPCMを身につけておかなければ、行き渋りや不登校は繰り返して起こるのですね。

もうこんな事は二度と繰り返したくないという強い決意で再び山下先生にお世話になりました。あれから1年、家庭ノート添削と週一回の電話カウンセリングで家庭教育を学ばせていただきました。なかなかすぐには対応を変えられない私でしたが、山下先生にノートで何度も同じことを指摘され、電話で心配事やグチを聞いてもらったり…根気強く、優しくアドバイスをいただき、ありがたかったです。

それまで本当にしんどかった子育てが、少しずつラクに、楽しくなってきました。何より娘が次第に元気に、朗らかに変わっていったのです。神経質で根気がなく、依頼心が強いと思っていた娘の性格は、すべて私の過保護・過干渉のせいだったとわかりました。娘は教室に行けるようになり、3年生になってからは完全に継続登校が

できています。

あれほど嫌がっていた勉強も、今では自分からマイノート（自主勉強）に取り組むようになりました。1年前、習い事をすべて辞めてしまいましたが、近所のECC（英会話）に自分で無料体験に参加し、「英語を習ってみたい」と言っています。私はあれこれ言わず、ニコニコと見守っているだけ。…子育てって親が気を張って頑張りすぎなくても、子どもは自然と伸びていくものなんですね。

すべて先生方のご指導のおかげです。先の見えない不幸の暗いトンネルの中から 私たち親子を救ってくださいました。大変ですが素晴らしいお仕事だと思えます。これからも まだ多くいらっしゃる 不登校で苦しんでおられるご家庭を助けてあげてほしいと思っています。先生方のご活躍をお祈りしています。

最後になりましたが、まだまだ寒い風が吹く季節、お身体を大切になさって 頑張ってください。

平成28年 2月

XXXXXXXXXX